

大東市には30台を超える立派な地車があります。このうち三箇・西の口の地車には大屋根が上に曲がる細工が施してあります。狭い道を曳行するとき沿道の家の軒にぶつからないようにするためのものです。



市民のみなさんと議会をむすぶ

だいとうし 議会だより

2010年
11月 9月定例会号 No.53

審議の内容がもっとわかる！

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます
大東市議会ホームページ
<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

9月定例会のあらまし	2
一般質問	3~6
市議会レポート	6
一般質問項目／議会活動日誌	7
議案の審議結果	8

市議会を傍聴 しませんか

次の定例会の開催予定日です

- 12月 3日(金)／本会議
(委員長報告(決算)・表決、議案上程・委員会付託)
- 7日(火)／いきいき委員会
- 8日(水)／いきいき委員会
- 9日(木)／まちづくり委員会
- 10日(金)／まちづくり委員会
- 20日(月)／本会議(一般質問)
- 21日(火)／本会議(一般質問)
- 22日(水)／本会議(一般質問・委員長報告・表決)

変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。
※請願・陳情の受付期限は、11月22日(月)です。

9月定例会のあらまし

平成22年9月第3回定例会を9月3日に開会し、22年度各会計の補正予算、条例の一部改正などを審議し、29日に閉会しました。27日には、今回で11回目となる夜間議会を開催しました。

(最終ページに関係記事)



22年度一般会計補正予算 22億6600万円を可決

歳入歳出予算の総額に22億6600万円を増額した一般会計補正予算(第3次)を賛成全員で可決しました。その主なものは、

- 地上デジタル化により、辺地共聴施設の改修が必要な共聴組合に対し国が補助金を交付する無線システム(共聴施設)普及支援経費に214万円
- 今後の退職者への退職手当の支給に備えて積み立てを行う退職手当基金積立金に2億5900万円(増額)
- 年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金に積み立てを行う財政調整基金積立金に6億822万円(増額)
- 今後5年間に利率見直しの期限が来る銀行等引受債について、初回利率見直し時の一括償還に備えて積み立てを行う減債基金積立金に8億6916万円(増額)
- 南北の幹線道路および防災公園として整備中の大東中央公園へのアクセス道路(避難路)として整備する深野北御供田線新設事業に406万円(増額)
- 災害時の防災拠点として大東中央公

園の整備を行う大東中央公園新設事業に409万円

● 地域と行政が協働して課題解決に取り組む事業の本格実施に向けて、問題点を明確にするため2地区でモデル事業を行う地域自治推進モデル事業に100万円

● 府の地域人材育成事業を活用し、未就職の若年者等を市内事業者へ派遣し、知識・技術を習得させ雇用につなげる若年者有償インターンシップ事業に1188万円

● 府の地域人材育成事業を活用し、求職者に対し、事業所実態調査等を通じ営業に関する知識・技術を習得させ雇用に結びつける営業人材育成事業に1061万円

● 三箇自治会館の建て替えに伴い、高齢者スペースを確保し、老人福祉施設の空白地帯の一部を解消するための施設整備補助金を交付する自治会館高齢者スペース設置補助事業に8000万円

● 幼保育園等の公共施設や民間事業所の一部に、乳幼児を連れた保護者が授乳やおむつ替えのできる環境を整える赤ちゃんの駅事業に530万円

● 小学校の統合に向けて通学路の整備を行う学校通学路整備事業に3992万円(増額)

● 諸福小学校、南郷小学校のトイレを全面的に改修する小学校維持補修費に9000万円(増額)

● 谷川中学校、住道中学校のトイレを全面的に改修する中学校維持補修費に

9000万円(増額)

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として

● ITを活用した行政サービスを拡張するとともに、業務の効率化・簡素化をより一層図ることを目的として、基幹システムを再構築する基幹システム再構築事業に10億6133万円(平成22～30年度)

● 四条小学校の校舎を含めた跡地を活用した複合施設整備の工事を行う四条小学校跡地活用事業に9億6300万円(22～23年度)
などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)

大阪広域水道企業団の 設置に関する協議を可決

平成23年4月に「大阪広域水道企業団」を設立することが検討されており、本市が関係市町村と協議することについて賛成多数で可決しました。これは、これまで府が行ってきた水道の用水供給事業などについて、基礎自治体である市町村が共同で処理することにより、事業経営に住民の意向を直接反映させるため、企業団を設立するものです。

平成21年度決算は、 各常任委員会で審査

平成21年度各会計決算は、所管の各常任委員会に付託され閉会中に審査されます

一般質問



今期定例会では、14人の議員から一般質問がありました。各議員が希望した項目を要約して掲載しています。各議員の一般質問の主な項目は7ページ上段のとおりです。

豊かな緑と歴史的資産の

有効活用を

三ツ川武議員（清 新 会）

問

(1)本市の貴重な資産である飯盛山の自然や史跡、整備された施設を有効に活用し、集客を図れませんか。

答

自然豊かな飯盛山は、ハイカー憩いの場として利用されており、付近は金剛生駒紀泉国定公園に指定されています。また、飯盛山城址には説明板と石柱を設置したところであり、歴史的散策道としての活用も図っていく考えです。



?

飯盛山は四條畷市ともつながっています。市同士の連携をもっと深めていく必要はありませんか。

!

四條畷市とは、今後も市域を超える共通課題が出てくると思われ、市民サ

?

ピスの向上につながる場合は、積極的に広域連携を図っていく考えです。

!

当該センターへは、乗馬クラブ付近から進入するルートが一般的です。このルートは地元からも整備要望が出されていますが、地権者の承諾が得られない箇所や、地権者を特定できない箇所があり、整備には至っていません。

介護予防事業について

飛田 茂議員（日本共産党議員団）

問

(1)介護予防事業の「ふれあいデイハウス」利用者に対する補助単価は半分に



ふれあいデイハウス「ロータス」（中垣内2丁目）に集まっている利用者のみなさん

答

く減額されました。この事業について、市はどう評価していますか。

ふれあいデイハウスは、平成21年度から介護予防事業として始まりました。

介護予防事業は、自立した生活と健康寿命を延ばすことが目的で、財政的にも、介護保険給付費の抑制には欠かせません。要介護認定の人を含め年齢を問わず利用でき、地域高齢者の触れ合い・憩いの場と位置づけています。

?

(2)市民健診が有料化され、特に特定健診に変わって以降、受診率が落ちていきます。市民の健康への配慮、また医療費の抑制のためにも、検査項目の充実や受診料の無料化など、受診率を上げる対策をとるべきです。どう考えていますか。

検査項目は国が定めていますが、府下の状況を見極め、項目の充実について十分検討していく考えです。また、府下各市の状況を見ると、無料化されると受診率が向上するとは必ずしも言えません、検討する考えです。

負担金の見直しについて

光城敏雄議員（無 会 派）

問

補助金の削減状況について、ここ数年の推移を示してください。

答

平成20、21年度にかけて査定し直しました。対象は39団体で、一定廃止2、縮減16、継続21に整理し、効果額は1032万2000円となりました。

?

負担金の見直しは、行われていますか。各種団体への負担金は、毎年度、公益性や有効性、優先度を精査し、スクラップアンドビルドを徹底して予算措置を行っています。

?

「北河内広報連絡協議会」への負担金として毎年42万5200円が支出され、これは主に記者クラブの運営にかかるものです。情報を提供する側が費用負担するのはおかしくありませんか。

!

記者クラブへの情報提供は、広報活動の重要な柱であり、必要最小限の経費として負担しています。

?

負担金の見直しに当たっては、例えば「審査検討委員会」などで客観的な見地から審査していますか。

!

行財政改革の取り組みや、事業別予算を組む中で十分な検討による削減・見直しをしてきたと考えています。

北条小学校の

安全性についてなど

中河 昭議員（自民党議員団）

問 (1)総合防災マップの土砂災害洪水避難編には、北条小学校は避難すると大変危険であり、避難場所として不適当であると掲載されています。また、北条6・7丁目で山崩れがあり、校門上方の家は傾き、校門東側の家の石垣は崩れたまま放置されています。民地で起こったことはいえ、北条小学校の近くがこのような状態では、保護者も安心して子どもたちを通わせることができません。どう考えていますか。

答 学校施設としては、既に耐震補強工事を行っており安全ですが、それとは別に、崩れた石垣を含めた学校周囲の補修等の設計については予算化しており、街づくり部や政策推進部と協議の上、安全確保の方法について十分検討していく考えです。

? (2)野崎第一自治区の消防ポンプ車庫について、南側道路の拡幅に伴い車庫の前面部分が狭くなります。ポンプ車のスムーズな出動について、対策はありますか。

! 消防団活動への影響を考慮した上で、現在地元と調整を行っています。

青年交流センターの設置をなど

寺坂修一議員（公明党議員団）

問 (1)青年の交流・育成について、どう考えていますか。また、統合後の北条西

小学校跡地に、青年交流センターを設けてきませんか。

答 次代を担う青少年の健全育成および豊かな人間関係の構築、特に青年層の社会的自立の促進は大変重要であり、ボランティアリーダーの育成をはじめ、自主活動や交流支援に努めています。また、学校統合後の跡地は市民の大切な資産です。地域の特性を活かしつつ、市民のニーズに最大限応えうる有効な活用方法を検討していく考えです。

? (2)学校の大規模改修とトイレ改修の年次計画が提示されましたが、老朽化している体育館とプールの整備については、どう考えていますか。

! 平成22年度より、建設年次の古いものから改修工事を行っています。



平成22年度に改修工事の着工が予定されている住道南小学校のプール

? 通学路の安全対策について、整備計画をどのように考えていますか。

! 路面表示やガードレールの設置などについて、府や警察へ改善要望を行うとともに、保護者や見守り隊の協力を得て、通学の安全を確保していきます。

子宮頸がんワクチンの

助成についてなど

内海久子議員（公明党議員団）

問 (1)厚生労働省が平成23年度予算要求で、子宮頸がん予防ワクチン接種助成事業を新設したと報道されています。概要を説明してください。

答 21年12月に子宮頸がん予防ワクチンが承認・販売されたことに伴い、子宮頸がん予防対策強化事業費150億円が予算要求されました。10歳代にワクチン接種、20歳からがん検診という一貫性のある予防対策を研究するため、実施する市町村に費用の3分の1を助成する内容とのことです。

? 全国の自治体でワクチン助成が広がっています。厚労省の予算化を機に本市でも取り組むべきではないですか。国民全体の問題であり、国の全額負担で実施すべきであると考えています。

? (2)高齢化が進む東部地域へのコミュニティバスの路線拡大はできませんか。

! 直近に公共交通機関があり、また地形面などからもコミュニティバスの導入は困難です。高齢者などの移動問題は、福祉サービスだけでは不十分で、先進事例を参考に検討していきます。

中学校給食についてなど

古崎 勉議員（日本共産党議員団）

問 (1)試行が決まった「デリバリー方式」の中学校給食は、コンビニ弁当を買って学校に来ると大差ありません。同

答 じ方式を採用する大阪市では、利用率が7〜8%との報道があります。自校調理方式にするべきではありませんか。食を通じて親子の結びつきを確かめ、深めることが重要で、中学校では家庭からの弁当持参を原則としています。近年の就労形態の変化などで弁当持参が困難な生徒は増加傾向にあり、これに配慮して、設備投資が不要の「デリバリーランチ」を試行するものです。

? (2)水野小学校では、改修工事が終わらないまま新学期に入り、重機が置かれていたり、廊下と教室の間に壁がない状態で授業が行われています。不手際の原因は何ですか。

! 当初の改修工事内容の細部を変更し、設計変更に時間を要したため、建築および設備工事の同時入札を行うことができず、全体として工事の遅れが発生したことをおわびします。今後、児童の安全と学習への影響に十分配慮しながら、一日も早い完成を目指します。

都市政策部門の 企画立案機能の強化をなど

澤田貞良議員（自民党議員団）

問 (1)技術職員は本来、都市計画に関するビジョンを描くことを目的としていると思いますが、日常業務に追われているように見受けられます。都市政策部門の企画立案能力の強化に努めるべきであると考えますが、どうですか。

答 本市は、すべての組織で企画立案能力が発揮できる体制をとっています。都

学校施設の

地域開放についてなど

大谷真司議員（公明党議員団）



空調機器や大型テレビが完備された市立小学校の普通教室

問 (1)遊びを通してコミュニケーションを図れる場合は、子どもたちの健全な育成

答 本市では、活用メニューを幾つか設け、そのメニューに賛同する人に対して寄

！ 普通教室の空調整備により、授業をはじめさまざまな取り組みへの集中が高まり、熱中症の未然防止などにも効果的です。また、電子黒板は、主に資料や教材の掲示に活用され、わかりやすく魅力ある授業により、児童・生徒の集中度も高まっていると考えています。

！ 不可欠です。また、体力づくりのためにも、野球などの球技を行える場として学校施設を開放できませんか。
各学校の運動場は、授業終了後から下校時刻（おおむね午後5時）までの間、子どもたちが体力づくりやコミュニケーションの場として、思い思いに利用しています。ただ、一たん帰宅後に再度登校するのは、行き帰りの十分な安全確保が難しく、また、土・日曜日は、事前予約により一般に貸し出していること、学校の施設管理上、児童の安全確保ができないことから、利用は難しいと考えています。
？ (2)障害者施設の授産製品販売は、市役所庁舎裏側の市民の目にあまり留まらない場所で行われています。障害者の自立を促すため、市民が多く集まる市役所の玄関付近にチャレンジショップを設置できませんか。
！ 授産製品の販売は、障害者の就労支援の観点からも有用であり、どのような支援が可能か、検討していく考えです。

ふるさと納税制度について

水落康一郎議員（清新会）

問 他の自治体では、ふるさと納税をした人に特産品を提供したり、観光地へ案内するなど、特典を付加してふるさと納税の獲得に努めています。本市では、ふるさと納税を増やすために努力している点がありますか。

！ 付を募っており、寄付をした人に活用方法を選択いただいています。今後、市施策の特定の事業を活用メニューに追加し、ふるさと納税を募集することについて検討していく考えです。
？ 本市では、秋祭りやだんじりが盛んに曳行されるなどの状況から、郷土愛に訴えるような手法も取り入れられると思います。市に対してではなく自治会や町会に対するふるさと納税、例えば寄附いただいたお金は、〇〇地域の祭りに使われる、などの手法をとっている自治体もありますが、本市でも検討できませんか。
！ 自治会などの協力を得て寄附を募ることについては、募金等とは性質が違ふことから、今のところ考えていません。

府道整備についてなど

岩淵 弘議員（自民党議員団）



問 (1)諸福郵便局前西交差点～中央環状線間の都市計画道路・大阪住道線の拡幅について、府はどう取り組みますか。
平成23年度に事業認可を取得した後、

答 児童虐待の発生要因として、育児のストレス、望まない出産や望まれない子

設計業務などに約2年を要し、その後の用地買収から工事完了までは約14年を要することです。
？ 工期があまりにも長すぎます。渋滞問題解消のためにも、もっと工期を短縮すべきですが、どう考えていますか。
！ 早期に整備されるよう、引き続き府に強く要望していきます。また、本市も可能な限り協力していく考えです。
？ (2)自転車通学した中学生が、民家の間などに駐輪している事態があります。どのように指導していますか。
！ 自転車通学は原則禁止していますが、各中学校では数人から十数人の生徒が無断で自転車通学をし、近隣に迷惑をおかけしています。苦情があった場合は、自転車を引き上げ保護者に連絡するなどしています。交通安全上生徒が加害者や被害者にならないよう、管理職に対し、指導と家庭との連携や協力を図るよう指示しているところです。

深刻な児童虐待についてなど

豊田勝子議員（日本共産党議員団）

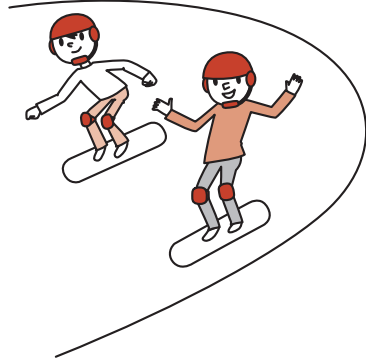
問 (1)平成22年度に報道された深刻な児童虐待の中に、本市のケースも含まれていました。こんにちには赤ちゃん事業や児童虐待防止事業が実施されているにもかかわらず、虐待が発生していることについて、どう分析していますか。また、重要課題として対策が急がれますが、どう考えていますか。

！ 児童虐待の発生要因として、育児のストレス、望まない出産や望まれない子

どもへのいら立ち、配偶者の非協力や無理解への怒り、再婚者の連れ子への嫉妬や憎悪などが挙げられます。虐待防止に向けて、地域を含めた広範な取り組みができる環境づくりと、子育て支援に係る多様なサービスの提供および利用の促進を図るとともに、子どもに大きな被害がおよばない早い時点での対応が必要であり、体制整備と連携体制の強化に努めていきます。

❗(2)市内に大会のできるスケートパーク施設を整備できませんか。

❗スポーツに対する市民の考えは多種多様化してきており、多くの市民が利用できる内容を研究していく考えです。



「いのちの110番」についてなど

大東真司議員（公明党議員団）

❗(1)全国で高齢者不在問題が表面化しており、この背景には家族が崩壊しつつある状況があります。高齢者が、夜間を含め何でも相談できる「高齢者いのちの110番」を実施できませんか。

❗

高齢者が地域で安心して暮らせる相談体制の構築は重要と認識しています。救急安心センター事業（#7119）が開設されてから、医療相談などが増えているとも聞いており、24時間365日対応の電話相談を含め、より適切な施策を引き続き検討していきます。

❗(2)急勾配でカーブしている御供田新橋は、見通しが悪く危険です。安全対策についてどう考えていますか。

❗現状を十分認識しており、さらなる安全対策として、徐行などの路面表示や注意喚起の看板の設置など、四條巖警察と協議し、可能な限り実施していく考えです。

❗見通しを良くするため、例えば防音壁を透明の亚克力板に作り替えるなど、考えられませんか。

❗河川管理者の府と協議し、対応策を検討していきます。



さらなる安全対策が望まれる御供田新橋（左岸側市道との交差点付近）

子どもの学力向上対策

松平 孝議員（無党派）

❗学力向上は、学校の取り組み・家庭での生活習慣改善により達成できますか。

❗「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活習慣と学力には相関性があります。学校と家庭・地域が同じ方向性で子どもにかかわることが大切です。

❗なぜ、本市の学力は低い状況ですか。

❗教員は熱意と使命感を持って教育に携わること、生徒は学習意欲の向上と生活習慣の確立が必要で、学校と家庭との課題の共有化を推進していきます。

❗学力向上への具体的な取り組みは？

❗放課後の個別指導や、放課後・土曜日の自学自習教室で指導しており、学習習慣の定着を図っています。家で宿題をする と答えた中学生は、平成21年比で11ポイント上昇しています。

❗学校と保護者の目標の共有化について。

❗校長だよりなどによる情報の発信や、教員の家庭訪問などにより、家庭とのより密接な連携をとっています。

❗教員の指導力向上の取り組みは？

❗校長の日常的な授業観察や、授業の公開による研究、また、教頭には教育課題などの研修会を毎月実施しています。



市民レポーターの

聞いて見て

だいたい市議会

夜間議会を傍聴して

それぞれ質問を行う議員は、内容が傍聴者にわかりやすいように創意工夫されています。党派を超え、市民・国民のためと思いが伝わってきました。スタッフの方々も良かったです。

一人でも多くの市民が行政に目を向ける、このことが、大東市を良くする大きな一歩だと思います。

傍聴席は少し高くなっていて、それはまるで生駒山頂から大東市を見ているようでした。(M.S.)

傍聴に来て

9月27日の夜間議会では、冒頭、竹本旭将さんによる筑前琵琶の演奏がありました。竹本さんはじめ伝統芸能に携わる方々が、今後大東市の芸能文化の発展に尽くされることを期待します。

6月・9月議会を傍聴しましたが、傍聴は二〜三人であることが多く、私一人のときもありました。市民の声を行政に届けるべく活動されている議員が傍聴を呼びかければ、議会と暮らしがもっと結びつくのではないのでしょうか。われわれレポーターもその任の一端を負うものと思えます。(K.W.)

一般質問の主な項目（茶色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています）

古崎 勉 議員

- 巡回バスの運行と近鉄バスについて
- 清掃センター跡地の利用計画について
- 水道企業団方式について
- 旧同和行政について
- 100歳以上の行方不明者について

寺坂 修一 議員

- 青年交流センターの設置について
- 学校管理員制度の存続について
- 今後の学校施設と通学路の整備について
- 野外活動センターの整備について
- 小・中学校での文化教育について

水落 康一郎 議員

- 熱中症対策について
- クレジットカードによる税・保険料の徴収
- ふるさと納税について
- 消防力の整備指針と本市の充足率について
- 市主催のスポーツ大会について

中河 昭 議員

- 四条小学校・四条南小学校統合問題について
- 四条南小学校の整備状況について
- 四条小学校の跡地活用計画について
- 銭屋川の水質汚濁について
- 非行防止問題と学校の校則について

松下 孝 議員

- 学力向上について
- 生徒・教員・保護者の課題について
- 各学校の課題と取り組みの保護者への発信
- 教員の指導力向上対策について
- 校長・教頭の指導力強化対策について

大東 真司 議員

- 高齢者所在不明問題について
- 児童虐待問題について
- 性風俗店等の出店に対する規制について
- 通学路の児童・生徒の安全確保について
- 御供田新橋の安全対策について

三ツ川 武 議員

- 子ども・親の虐待について
- 京阪百貨店出店後の住道周辺について
- 壁面緑化の対策について
- 道路の熱気対策（散水）について
- 高齢者・生活保護者の熱中対策について

豊芦 勝子 議員

- 父子家庭に対する児童扶養手当について
- 生活保護等に該当しない場合の医療費扶助と乳幼児医療の対象年齢の引き上げについて
- 高齢者交流スペースの設置について
- 市民協働のまちづくり事業について

大谷 真司 議員

- 滞納問題の実態・原因・今後の対策について
- 中学校スクールランチについて
- 貧困ビジネスと生活保護行政について
- 雇用対策について
- 地域コミュニティとしての学校施設の利用

澤田 貞良 議員

- 生活保護費の銀行振込の推進について
- データ処理に関する業務の効率性について
- 都市政策部門の企画立案機能の強化について
- 清掃センター跡地活用について
- 滞納者への対応業務の改善について

飛田 茂 議員

- 中学校区ごとにふれあいデイハウスを
- 市民健診項目の充実と受診料の無料化を
- ガン検診の充実について
- 胸部レントゲンによる肺ガン検診の実施を
- 積極的な高齢者虐待防止対策を

内海 久子 議員

- 学校統合への整備と跡地活用について
- 男女共同参画社会実現に向けた都市宣言を
- 虐待防止・うつ・ひきこもり対策について
- アドナリン自己注射薬「エビアン」の学校での導入（食物アレルギー対策）について

光城 敏雄 議員

- 清掃施設など情報公開制度の発展について
- 教員、職員と教育委員会の喫煙場所について
- 自動交付機・アクロスでの証明書のコスト
- 協議会などへの負担金の見直しについて
- 本市職員の労働組合の活動について

岩淵 弘 議員

- 住道駅前デッキの防風対策について
- 寝屋川・恩智川のゴミ対策について
- 清掃センター跡地について
- サーティホールの駐車場について
- 住道駅前北側道路での路上駐車取締について

※掲載は発言順



議会活動日誌（平成22年6月第2回定例会以降のもの H.22.6.24～H.22.9.29）

7月

- 6日 ●合同委員会報告会
- 議会運営委員会協議会
- 9日 ●大東市農業委員会
- 13日 ●学校統合と跡地・教育環境に関する特別委員会
- 大東市マナー条例の制定に関する専門部会
- 住工調和条例の規則と啓発に関する専門部会
- 15日 ●東大阪都市清掃施設組合臨時議会
- 新駅設置と市内3駅周辺整備に関する調査研究特別委員会
- 16日 ●淀川左岸治水促進期成同盟総会
- 21日 ●河北市議会議長会
- 大東市マナー条例の制定に関する専門部会市民懇談会
- 26日～27日 ●大東市議会議員研修会（兵庫県加西市・鳥取県鳥取市）
- 28日 ●議会基本条例に関する要綱の制定専門部会
- 飯盛霊園組合議会

8月

- 3日～4日 ●東部大阪治水対策促進議会協議会他都市治水対策事業視察（栃木県藤岡町・足利市）
- 5日 ●大東市マナー条例の制定に関する専門部会
- 新駅設置と市内3駅周辺整備に関する調査研究特別委員会
- 10日 ●大東市農業委員会
- 11日 ●大阪府市議会議長会理事会
- 17日 ●大東市民生委員推薦会
- 18日 ●学校統合と跡地・教育環境に関する特別委員会
- 20日 ●大阪府市議会議長会総会・研修会

- 24日 ●片町線複線化促進期成同盟会総会
- 大東市マナー条例の制定に関する専門部会市民懇談会
- 25日 ●議会基本条例に関する要綱の制定専門部会
- 27日 ●全議員議案説明会
- 議会運営委員会
- 31日 ●大阪府後期高齢者医療広域連合議会臨時会

9月

- 1日 ●大東市総合計画審議会
- 3日 ●本会議（第1日目）
- 6日 ●大東市農業委員会
- 7日 ●いきいき委員会
- 9日 ●まちづくり委員会
- 14日 ●住工調和条例の規則と啓発に関する専門部会
- 議会基本条例に関する要綱の制定専門部会
- 15日 ●大東市マナー条例の制定に関する専門部会
- 17日 ●大東市総合計画審議会
- 大東市マナー条例の制定に関する専門部会市民懇談会
- 22日 ●議会運営委員会
- 大東市マナー条例の制定に関する専門部会
- 27日 ●本会議（第2日目）
- 28日 ●本会議（第3日目）
- 議会運営委員会
- 29日 ●本会議（第4日目）
- 議会活性化推進協議会

付議された議案の審議結果 9月定例会

○賛成 ×反対

件名	会派・議員名(議席順)	公明党議員団	自民党議員団	清新会	日本共産党議員団	無会派	無会派	結果
		大谷真司 大東真司 寺坂修一 内海久子	澤田貞良 中河昭博 中谷岩潤	水落康一郎 川口志郎 中野正明 三ツ川武	飛田茂 古崎勉 豊芦勝子	光城敏雄	松下孝	
平成22年度補正予算	一般会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
	交通災害共済事業特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
	火災共済事業特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
	老人保健特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	教育委員会委員(花田 真理子氏)の任命	○	○*	○	○	○	○	同意
条例の一部改正	市税条例	○	○	○	×	○	○	可決
	国民健康保険税条例	○	○	○	○	○	○	可決
	消防団員等公務災害補償条例	○	○	○	○	○	○	可決
	火災予防条例	○	○	○	○	○	○	可決
その他	平成21年度東大阪市・大東市清掃センター歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	可決
	大阪広域水道企業団の設置に関する協議	○	○	○	×	○	○	可決
	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	可決

*自民党議員団の中谷博議員は、人事案件の採決のみ出席し、その他の採決は欠席。

市民まつりでPR活動

9月19日に末広公園で開催された「第31回大東市民まつり」において、「大東市議会基本条例」・「大東市住工調和条例」のPRや、マナー・迷惑行為などに関するアンケート調査を行いました。また、市議会で作成したうちなどを配布し、市議会活動をアピールしました。



夜間議会を開催

夜間議会を9月27日に開催し、開会前に大東市琵琶楽連盟会長の竹本旭将さんによる筑前琵琶の議場コンサートを行いました。演目は「坂本龍馬」で、幽玄な筑前琵琶のしらべと滋味あふれる語りに議場からは大きな拍手が贈られました。

また、夜間議会では、各会派の議員が教育関係の問題を中心に一般質問を行い、教育・人権関係団体の皆様など50数人の方が傍聴されました。



出前議会報告会を開催

10月

27日(水) 午後7時～
御供田公民館

28日(木) 午後7時～
北条中央公民館

29日(金) 午後7時～
朋来一丁目集会所

